



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

W E E K L Y R E P O R T

『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

-- Bridging Continents --

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年6月20日

第276号

2010-2011年度 No. 41

本日のプログラム

平成23年6月20日

卓話 『ろくろくの絆』

株式会社原安太郎商店 代表取締役

六本木ヒルズ自治会 会長

原 保 様

プロフィール

昭和5年 麻布宮村町に生まれる。

80年間、麻布に住む。

六本木六丁目地区市街地再開発組合 理事長。

組合解散後、六本木ヒルズ自治会 会長。

昭和32年から麻布防犯協会へ加入、現会長。

昭和17年度、18年度の麻布警察署協議会 委員。

麻布懇話会。麻布交通安全協会。

麻布防火協会。麻布町会・自治会連合会。

東京国際映画祭 実行委員。

東京国際映画祭みなと委員会 委員長。

東京ライオンズクラブ 在席38年。

六本木地区安全安心まちづくり推進会議。

クラブからのお知らせ [6月13日例会]

● 会長

- ・あと通常例会は2回となりました。
- ・先日、山の手東グループの会長・幹事会が行われ、ニューオリンズで開催された国際大会の報告がありました。国際大会の出席者は2万人で米国人は9,000名、日本人900名でした。
- ・東日本大震災の義援金についてのメールがあり、皆様へメールを転送させていただきます。
- ・当年度の会長賞の内定をいただきました。
- ・日本が元気になるためには、国民全体がお金を使い経済を動かしていかなければならないと思います。また、震災で東北地方に世界の部品工場があったことを知り、世界経済への影響が大きいことを感じました。
- ・本日の松本名誉院長の話を楽しみにしております。

● 幹事

- ・今年度も残り数回となりました。次年度への引継が活発に行われております。どうぞ宜しくお願い致します。
- ・先日の新旧合同理事会で斉藤邦彦会員からの退会申し出の報告があり、6月30日付で退会されることとなりました。
- ・現在、新入会員2名の入会手続きを進めております。



東京六本木ロータリー・クラブ

T O K Y O
R O P P O N G I
R O T A R Y C L U B

平成23年5月30日

卓話 『ベネズエラと日本、繁栄する二国間関係』

駐日ベネズエラ・ボリバル共和国 特命全権大使
セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ 様

皆さんこんにちは。本日、皆さまにベネズエラについてお話しすることができ、非常にうれしく思います。ベネズエラは日本の反対側に位置しておりますけれども、私は常々、国と国の距離は、物理的な距離ではなく、その国についてどのくらい知っているかだと思っていますので、この機会に皆さまにベネズエラを知っていただき、日本とベネズエラの距離を近くにできたらと思います。

ベネズエラの国土面積は日本の約2.5倍、人口は2,900万人強です。若年人口が多く労働人口も多いため、これからの発展が大きく期待できます。今年はベネズエラの独立200年です。1811年、植民地の中では一番初めに独立の署名がされました。政策面では今の政府になってから教育や医療などの面で非常に大きな進化を遂げており、様々な社会問題を解決すべく革新的な政策が取られています。この結果、国連の規定する人的発展のレベルにおいても非常に大きく成長しました。0.5から0.8というのが平均的な成長指数ですが、ベネズエラは0.8という高い成長率を示しています。また社会的公平性についても高い伸びを示し、今では南米で最も不平等が少ない国となっています。国民の健康についても単に健康を向上させるだけでなく、多くの学校や医療機関を作り、若者が医療に従事出来るようにしています。2008年の世界的な金融危機によってベネズエラの経済も多少停滞がありましたが順調に回復しておりまして、今年の第1・四半期ではすでに目標の成長率を達成しました。石油だけでなく貿易や通信、建設などの分野

でも非常に大きな伸びを示し、国民の年間所得も高くなっています。ベネズエラは300億ドルという非常に高い国債準備高を持っています。国債はマネージできる範囲のもので国民総生産の18%に抑えられて

います。国内では今、ダムや橋、鉄道、メトロなど、様々な建設がなされています。

ベネズエラは日本との関係では70年の歴史があり、相互補完的な良好な関係を保持しています。ベネズエラから日本への輸出は2006年まではアルミニウムが大部分でしたが、日本との新しい協定のおかげで石油および石油関連製品を輸出することができるようになり、また日本の企業がベネズエラの石油発掘事業に参加できるようになりました。また日本からのデジタルテレビシステムの導入が可能になり、正に先週からその試験放送が始まっています。

文化の面で、ベネズエラは青少年のためのオーケストラを37年に亘ってシステムとして築いて来ており、今、世界ではオーケストラの未来はベネズエラにあるといわれています。当大使館では毎年文化週間を企画し、様々なベネズエラの文化を紹介しています。私の妻のソプラノ歌手コロン・エリカのコンサートも大使館が後援しておりまして、是非皆さまにもご参加いただけたらと思っています。ご静聴ありがとうございました。





6月は『ロータリー親睦活動月間』です (Rotary Fellowships Month)

六本木ロータリークラブに於ける親睦活動は、まず当クラブがまだ発足して満6年と若いことから、会員同士の親睦を第一と考え行われてきました。

夏の納涼例会、冬にはクリスマス例会、そして年度末例会でのパーティーでは、さまざまなアトラクションを提供し、会員の家族も含めて楽しんで頂いていると思います。またその他にも、花見の会、ゴルフの会を開催し、会員同士の親睦を深める事ができました。

しかし、毎回それぞれのプログラムを企画し実行するには、親睦活動委員の熱意と努力が欠かせず、そこにはロータリーの奉仕の精神が生きているのです。委員長として、各委員に感謝の意を表します。

来月7月からは新年度が始まりますが、親睦活動も新たに他クラブとの親睦も視野に入れて計画し、尚一層のクラブライフ充実に繋げていきたいと思っています。

スポーツを通じてよし、音楽を通じてよし、そしてお酒を嗜みながら、楽しくロータリーの輪を広げていくことが、親睦活動のミッションであると考えます。

親睦活動委員会
委員長 松本 智

「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門です。現在、約100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。ガバナーは、地区に地区親睦活動委員会を設置するよう奨励されています。

より多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられました。

(ロータリージャパンホームページより)



27日の年度末夜間例会では、世界最年少イリュージョンアーティストでギネスブックに認定されている山上兄弟のマジックがありますので、是非ご参加下さい。



ニコニコBOX情報

鈴木 研司さん(東京西RC)

篠塚会長 無事に年度末を迎えられお慶び申し上げます。

早くに例会に伺おうと思い乍ら一年が経ってしまいました。すみません。

篠塚 博さん

松木康夫様、卓話よろしくお願ひいたします。

松村 謙三さん

皆様、宜しくお願ひ致します。

大橋 寛治さん

松木大先生 本日は卓話をお引き受けいただき、誠にありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

中川 勉さん

今日もよろしくおねがいいたします。

山中 祥弘さん

松木先生の卓話楽しみにしていました。

余生堂々でありたいものです。

荻田 吉夫さん

大震災から3カ月。外国からの日本への来訪者が戻って来ないのが気懸りです。

松木先生の卓話を楽しみにしています。

杉本 潤さん

米山奨学生、呉さん歓迎。

宇佐見 千嘉さん

放射能の問題も心配されております。

早く解決すると良いと思います。

森 佳子さん

松木先生、本日の卓話楽しみにしております。

ご多用の中有難うございます。

安井 悦子さん

松木康夫様、新赤坂クリニックで社員一同、

大変お世話になっております。

山本 良樹さん

東松島市に電気が開通。但し8時間のみです。

渡邊 滋さん

これから暑い日が続きます。

「暑き日を 海にいれたり最上川」 松尾芭蕉

6月13日

合 計

64,000円

累 計

2,604,000円

卓話ゲストの松木康夫様よりご寄附
頂きました。



次回のプログラム

平成23年6月27日

『年度末夜間例会』

6月13日の例会出席率(暫定)

会員の例会出席者数 30名

会員の例会出席率 64%

ゲストの参加者数 5名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報
委員長 片岡 雅敦広報・週報
副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:http://www.tokyoroppongi-rc.jp/